

9.24 全都反弾圧集会

日時・会場:2022年9月24日(土) 13:00開場 13:30~16:00日本キリスト教会館

《報告・発言》「黙秘と刑事司法の現在」浅野史生弁護士・サンケン闘争弾圧被告・武蔵野五輪弾圧被告(予定)

各地域から~北部労働者共同闘争会議・西部地区労働者共闘会議・南部地区労働者交流会・中部地区労働者交流会・三多摩労組争議団連絡会議



コロナ禍で露呈した格差貧困、社会矛盾は、さらに深刻化しています。

一方、「緊急事態」「ハイブリッド戦争」「デジタル戦略」など、コロナ禍・ウクライナ戦争も使って、憲法改悪後を見据えて、治安国家・戦争国家化が、加速・進行しています。

わたしたちは、コロナ禍での「自粛・委縮」「自己防衛」思潮下にあつて、「権利である」として社会運動・労働運動・争議団の行動を続けてきました。しかし、経営・裁判所の民事弾圧や公安警察の監視は強まる一方です。

昨年の韓国サンケン弾圧、武蔵野五輪弾圧には、長期勾留という「懲罰」が続けられました。弾圧社会にさせてはなりません！

この社会状況に「逼迫し進行する弾圧状況」「激化・高度化する弾圧状況」が見え隠れしています。報告・発言、提起をうけ、視点を共有していきましょう。

9.24 全都反弾圧集会へのご参加を。

《よびかけ》争議団連絡会議・北部労働者共同闘争会議・西部地区労働者共闘会議・南部地区労働者交流会・中部地区労働者交流会
三多摩労組争議団連絡会・地域共闘交流会・出版労働者連帯会議・労働者法律センター・北部労働者法律センター・三多摩労働者法律センター・サンケン闘争弾圧被告

《連絡先》争議団連絡会議 東京都千代田区内神田 1-12-13 第一内神田ビル6F TUBE 気付 03-5577-6705